



2019 3・8 国際女性デー兵庫県集会

☆安倍 9 条改憲 NO !

沖縄に米軍基地はいらない!
今こそ憲法守り生かそう!

☆核兵器禁止条約に日本は参加を!

☆世界の女性と手をつなぎ、
平和・ジェンダー平等へ

2019 年

3 月 8 日 (金)

1 8 : 3 0 ~ 2 0 : 4 0

(18:00 開場)

神戸市勤労会館 2F・多目的ホール

●資料代 1,000 円

○運動交流

○ミニバザー ○保育あり

主催：国際女性デー兵庫県集会実行委員会 (連絡先) 兵庫県母親大会連絡会気付 ☎ 078-351-3367

記念
講演



LGBTのこと そして人権
—だれもが生きやすい社会へ—

講師 みなみ 南 かずゆき 和行さん

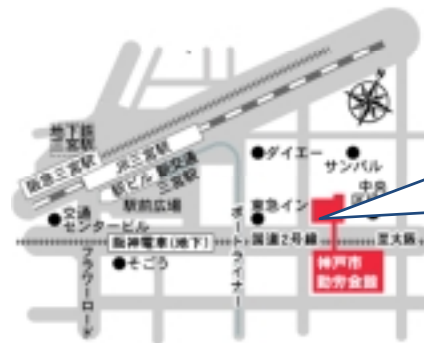
弁護士。1976 年生まれ。大阪府で「なんもり法律事務所」を開設。離婚や戸籍など家族の問題を中心に取り扱う。同性パートナーとの暮らしや活動を追ったドキュメンタリー映画「愛と法」(2018 年) が各映画賞を受賞し話題に。

文化行事

ピアノ演奏

平和のピアニスト 池辺幸恵さん

日朝音楽芸術交流会会長・ショパン協会会員



神戸市中央区雲井通 5-1-2
☎ 078-232-1881
市営地下鉄・JR・阪急・阪神・
ポートライナー
各三宮駅から東へ徒歩 5 分



国際女性デー



女性の参政権も労働者としての権利もなかった20世紀はじめ、「パンよこせ」「女性の参政権を」とアメリカの女性が立ち上がりました。

1910年3月8日、いまから109年前、クララ・ツェトキンがこの運動に学んで、平和と女性の権利のために、世界の女性が連帯して立ち上がる日にしようと呼びかけたのが国際女性デーの始まりです。

日本で初めての国際女性デーは1923年、戦後初の国際女性デーは1947年3月8日、労働組合に結集した女性たちを中心に、皇居前広場で行なわれました。戦後初期の民主化の息吹が感じられます。その後、国際女性デーは女性の統一行動の日として根づいていきました。

国際女性デーの創設者たちがめざした目標は、いまや「平等・開発・平和」を求める世界の女性たちの間に広がり、国連もこの日を「女性の権利の歴史において、非凡な役割を果たしてきた普通の女性たちの行動を祝福する日」と位置づけ、国連デーとしています。

戦争法を強行成立させ、アメリカといっしょになって「戦争できる国づくり」の動きに暴走している安倍政権に、内外から批判と平和を求める声が高まっています。「戦争ノー！今こそ憲法を守り生かそう！」「守ろう、命とくらし！平和・ジェンダー平等へ！」の声をあげ行動し、世界の女性たちと連帯して平和な世界を築いていく集会にしていきましょう。